

## 呉カラクリ倶楽部（広島国際大学）

## ◎チーム紹介

呉カラクリ倶楽部は、広島国際大学の工学部を中心としたチームです。

活動内容は、工作教室です。身近なモノ、あるいは普段は馴染みのないモノを使った工作を通じて、ものづくりの楽しさを伝えるとともに、ものづくりが好きになるきっかけになればと思います。自分で作ったものがうまく動く喜びは大きいものです。一緒に工作をしながら、その仕組みを楽しく学んでいきましょう！

## ◎活動の様子

活動教室：こうざん放課後子ども教室（世羅町）

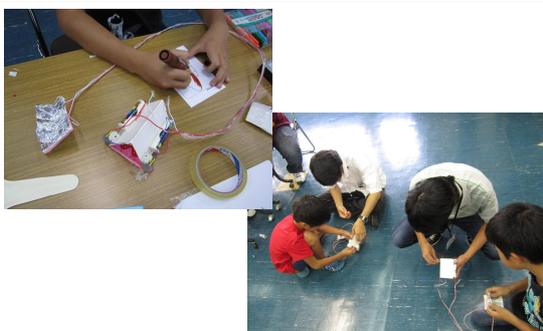
日時：平成24年9月22日（土）9：30～11：30

場所：甲山自治センター

参加人数：5名（大学生ボランティア）、9名（子ども）



初め、机の上にモーターや電池ボックス、コード、牛乳パックなどがセットされており、子どもたちは、「今日は何をつくるのかなあ？」と興味津々のスタートでした。各グループに学生が入り、「おもしろ生き物ロボット」を作りました。学生が、少しずつ作り方を説明していき、子どもたちが作っていきます。どうやったらいいのかなと子どもたちは自分でよく考えながら作業を進め、学生は、子どもたちが自力で作れるように、やさしく声かけをしていました。



次に、ウサギやロケット、クジラなどのイラストに色をつけ、紙パックの本体に貼りました。いよいよ「スイッチ、オン」です。モーターによって、紙パックが動き始めると、子どもたちは、とても嬉しそうに「スイッチを片方だけつけたら、右に曲がったよ」「パックはできないかなあ？」と話しながら、世界に一つしかない自分で作った「おもしろ生き物ロボット」を一生懸命動かしていました。

## ○大学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 子どもたちが思っていた以上に元気で、楽しく取り組んでくれていました。教える側の私達も楽しんで工作できました。
- ・ 今回の工作教室を踏まえ、良かった点や改善点などを反省し、経験を積み上げていきたいと思っています。
- ・ 主要メンバーは3年生で、就職活動も始まりますが、工作教室は私たちにとって良い経験になるので、続けていきたいと思っています。

## ○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 前回の教室から継続して参加した児童が半数であり、児童・保護者ともに関心を持っていることが伺えました。
- ・ 学年、性別を超えて、1つの物を決められた時間内に作ることができたことへの達成感が子どもたちの反応に表れていたと感じています。

# 呉カラクリ倶楽部(広島国際大学)

平成  
23年度

## ◎チーム紹介

「呉カラクリ倶楽部」は、広島国際大学の工学部と薬学部の14名からなるチームです。

活動内容は、小学生とともに牛乳パックを使った手作りの「リモコン付エコカー」を製作します。時間に余裕があれば製作後にレースを行ったりします。子どもたちがリモコンスイッチを手作りすることで、楽しく電気の仕組みを理解することができればと考えています。

\* なお、製作するものにより500円～2,500円の部品代がかかります。

## ◎活動の様子

活動教室：大崎上島町わくわくスクール大崎・東野教室（2教室合同）

日時：平成23年8月2日（火） 13:30～16:00

場所：東野文化センター

参加人数：4名（大学生ボランティア）、15名（子ども）



小学生にとっては、ちょっと難しかったけど、最後まで頑張って製作していました。

大学生は、子どもたちが、リモコンスイッチを手作りすることで、楽しく電気の仕組みを理解できるように工夫をしていました。



自分の思うように動く「リモコン付エコカー」に、子どもたちは興奮気味でした。

この後、みんなでレースを楽しみ、大学生の皆さんも盛り上げてくれました。

## ○学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

子どもたちと触れ合うことができ、特にケガもなく楽しく作業ができたのがよかったです。

広島県内の市町の方にこの活動を知ってもらいたいです。チャンスがあればどこにでも行きますので、呼んでいただける市町があれば声をかけてください。

## ○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

プログラムや内容が斬新で、3時間という長時間でしたが、飽きることもなく集中して仕上げることができました。子どもたちにとって、内容は少し難しいようでしたが、休憩もせずに集中して製作し、完成したときは本当に嬉しそうでした。